



「ツクサ」

雨上がりに、ツクサの鮮やかなブルーが映えて、美しい花が見られます。早い所では6月ごろから咲き始め、場所によっては9月が終わっても咲いている所もあります。このツクサは露草と書かれ、雨や朝露でぬれているのが似合います。この露草を一日10〜15グラム煎じて服用、または生葉汁を服用すれば、解熱、利尿剤として、ぜんそく、のどの腫痛、浮腫、リ

ウマチ、かつけ、心臓病に効果があり、下痢止め、緩下剤となるのです。柔らかい葉や茎は苦味がなく夏の野菜の一つになります。採集したら、塩を一つまみ入れた熱湯でゆで、水にさらして水気を絞り切り、大根おろし、七味、焼きのりなどと一緒におろしあえにしたり、酢みそや二杯酢で食べます。花が付いている茎先は、衣をつけて天ぷらにするとよいでしょう。



※当市で「薬草活用講演会」をしていたいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

薬草道通(やくそうしやうよう) 毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075

令和6年度宇陀市まちづくり活動 応援補助金の交付事業が決定

団体名	事業名と活動内容
宇陀の薬草を全国に広める会	【宇陀松山 薬草 発酵 博覧会の開催】 宇陀松山地区周辺、森野旧薬園で有名な「薬草」と、老舗の酒造で「発酵」をテーマに5月に2日間のイベントを開催する。
紀伊半島交流会議 伊勢街道分科会	【宇陀の観光資産の整理と活用事業】 地域がもつ魅力とともに様々な課題を知ることができた。宇陀の歴史、文化の情報を伝える新しい取り組みを始める。
NPO 幸せのバトン	【関係人口と地元住民が共創する地域活性化を目指して】 地域の活性化と関係人口を増やす各種体験型イベントの企画、立案、運営を行う。
龍口地区活性化プロジェクトチーム	【城山城跡及び龍口城跡を中核にした地域活性化事業(ふるさと歴史「生き」「活き」プラン)】 ・歴史ある宇陀市で生まれ育ったことを誇りにしてもらう。 ・龍口不動滝、阿弥陀滝、俱呂滝周辺の景観確保の整備など。
宇陀の森と音楽 実行委員会	【森と音楽「エストニアと宇陀の夏至祭」】 ・夏至祭を開催。北欧バルト各国では、夏至は一大行事。 ・6月21日(金)は「日没セレモニー」、22日(土)は「エストニアと宇陀の夏至祭」。
イルミネーション 実行委員会	【榛原駅イルミネーション事業】 昨年度は当補助金を活用し、ウッピー・ハッピーをLEDで作成した。フォトスポットになって地元PRの役を担っている。今年度は今までの装飾を見直しボリューム感をアップする。
「菟田の」辰砂水銀資料を遺す会	【辰砂水銀資料を次世代へつなぐ事業】 辰砂水銀資料を遺す活動を通じて、郷土の歴史を知るとともに「水銀」を正しく理解することに資する。市内に残る水銀資料の発掘・保存。
UDAミニバスケットボール スクール	【宇陀松山親子寺小屋】 簿記の間口が狭いので高学年に簿記3級に触れることは大変意味がある。 ・簿記学習体験・検定指導・県立商業高校との連携(マイペースで、欠席OK)
大師管理委員会	【大師山石仏群の保全と活用事例】 安全に石仏群を見学できるように手すりの付け替え、ライトアップだけでなく草刈や会式といった大師山の行事と観光名所づくりに取り組む。
向洲の歴史を継承する会	【向洲の歴史を継承する】 向洲地区の歴史を古文書および伝承から探求し、歴史・伝承を記したパンフレットを作成し広報する。古代伊勢街道に案内看板を設置し、散策コースとして整備する。
宇陀市の神話と歴史を考える会	【宇陀三将 澤氏と澤城の講演・発掘担当者に よる講演澤城跡・澤下城跡から出土品の展示】 最後に残った澤氏の歴史を探究する。天理大学天野教授による「澤氏と澤城」講演など。
東大和高原 探検倶楽部	【東大和高原の自然と暮らし体験】 体験型の観光や加工食品を開発し活性化。 ・ジビエ(特に鹿)を利用した体験型の観光商品開発 ・地域に生育しているスッポンなど新しい特産品の開発など

1 美しい景観で

地域づくり

当まち協では、遊休農地が増えている中で、どのようにすれば農地を保全し、豊かな自然を次世代へ継承できるか、検討・協議を行い、今年度については、これまで取り組んできた環境整備としての清掃活動に加えて、地域の方たちと力を合わせて、景観用作物の作付けを行うことにしました。具体的には、魅力ある農村景観維持のため、また耕作放棄地を少



▲景観用に植えられたすいせんや菜の花(嬉河原地区)

しても減らしていくために、共同取組活動として地域間の交流を図るとともに、地域外からの人と呼ばれる込み地域活性化の促進を図ります。幸いにも、地域ランドマークとなる施設である学校給食センターが今年の夏に竣工します。広場・駐車場への景観用作物の設置・管理に当まち協も参加し、官民一体となって、取り組んでいきます。景観作物は、環境美化に役立つことはもちろんですが、各種イベントや観光資源としての活用を積極的に図っていきます。

2 MIKOS

宇陀市仕事づくり推進隊(ネクストコモンズラボ奥大和)

4月末にて仕事づくり推進隊の3年間の任期を終了しました宮本美妃子です。

令和3年にシカゴから宇陀に移住し、食×サステナビリティをテーマに人・動物・地球環境に優しい持続可能な食ビジネスを実現するため、ヴィーガン料理や望診法、植物療法などの学びを深めつつ、カフェのオープンに向けて準備を進めてきました。お店の内装や外装のほとんどをDIYで行い、昨年5月にMIKOS PLANT BASED CAFEを大宇陀でオープンしました。



こだわりのオーガニックスペースルティーコーヒーやヴィーガンスイーツなど美味しさもコンセプトも妥協せず、お客さんに喜んでいただけるお店を目指し日々励んでいます。モダンな空間が地域の方々だけでなく、他府県の方からも好評をいただいています。美味しいコーヒーとスイーツを用意していますので、皆さんのお越しを待ちしています。

